北海道上砂川町における基本計画の概要

計画のポイント

上砂川町は、製造業が町産業全体の雇用者数の約30%、売上高の約45%、付加価値額の約50%を占めており、重要な位置づけとなっている。製造業の中でも、医療用検査用機器や各種電子部品、球状太陽電池、ロボット組立業などものづくりに関連する企業が集積している。

このような地域特性を生かして、企業の設備投資による高度化、新技術の開発等への支援に取組み、付加価値額が高い事業を創出し、地域事業者の稼ぐ力を向上させ、地域全体の付加価値額の増加につなげていく。

促進区域

北海道上砂川町

経済的効果の目標

1件あたり平均45百万円の付加価値額をもたらす地域経済牽引事業を3件創出し、これらの地域経済牽引事業が促進区域で1.393倍の波及効果を与え、促進区域で188百万円の付加価値額創出を目指す。

地域経済牽引事業の承認要件

【要件1:地域の特性を活用すること】

【地域の特性】上砂川町の精密機械製造業等の集積

【活用戦略】成長ものづくり

【要件2:高い付加価値を創出すること】

·付加価值増加分:4,458万円超

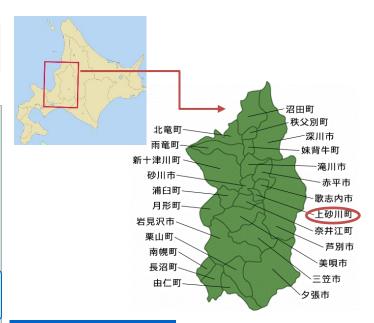
【要件3:いずれかの経済的効果が見込まれること】

・売上:3.0%以上増加・雇用者数:5人以上増加

制度・事業環境の整備

- ・不動産取得税、固定資産税の課税免除措置
- ・北海道産業振興条例に基づく助成措置
- ・情報処理の促進のための環境整備(公共データの活用)
- ・事業者からの事業環境整備の提案への対応(相談窓口の設置)等

《促進区域図》



地域経済牽引支援機関

- ・上砂川商工会議所
- ・北門信用金庫

計画期間

計画同意の日(令和5年6月23日)から令和10年度末日まで